

3 本時の学習（4／5）

4 本時で身に付けさせたい資質・能力と手立て

- ・書いたものを読み返し、より気持ちが伝わる表現の工夫を考えて詩を整えることができる。（思B(1)エ）
- 手立て：メンバーのアドバイスが一度に見られる画面や、それを基にした交流を生かして、詩を整えるヒントを得られるようにする。

5 展開

| 活動や発問・評価 | 時 | ノート・ワークシート・ICT活用 |
|--|----|--|
| <p>1 音読を行い、授業に向かう姿勢を整える。</p> <p>2 めあての確認と、前時までの振り返り。 T：友達からのアドバイスカードが届いているか、確認しましょう。今日はアドバイスを参考にして、詩を整えていきましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><めあて> より気持ちが伝わる詩になるように工夫しよう。</p> </div> | 5 | <p>・授業の基本として、日付、めあては紙のノートに書く。</p> |
| <p>3 アドバイスの基となる詩の表現技法（言葉のおしゃれ）と、交流の方法について確認する。 T：言葉のおしゃれにはどんなものがあったかな？ S：例えの表現。 S：人に例えたり、他の物に例えたりできるよね。 S：体言止め。 S：リズムがあると読みやすい。等 T：交流では、アドバイスカードを読んでもう少し詳しく聞きたいことや、まだ悩んでいることについて質問しましょう。出席番号順に行いましょう。</p> | 5 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・ロイロノートに表現技法をまとめた「言葉のおしゃれ」カードを配布しておき、いつでも確認できるようにしておく。</p> </div> |
| <p>4 アドバイスカードを基に交流する。 S：～さんが、「他のものに例えたらいいと思うよ。」と書いてくれたんだけど、何に例えたらいいと思う？ 等</p> | 15 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・ロイロノートの回答共有、比較機能を使い、班ごとにメンバーのアドバイスが一度に見られる画面を表示する。その画面をスクリーンショットで撮影し、アドバイスカードとして使用する。</p> </div> |
| <p>5 交流を生かして詩を整える。 ・早めに整えられた児童の作品を例示し、悩んでいる児童の参考になるようにする。 ・整えた作品と元の作品をカメラで撮影し、カードとしてつなげて提出する。 ・単元の最後には作品として掲示することを伝え、誤字・脱字も正すように伝える。</p> | 15 | <p>・アドバイスを基に整えた詩は、ノートに書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・整えた作品と元の作品をカードでつなげることで見比べやすくし、推敲の良さを実感できるようにする。</p> </div> |
| <p><振り返り> 6 交流して詩を整えた感想や、学んだことなどをノートに書く。 S：言葉のおしゃれを使うと、気持ちが伝わる詩に仕上がる。等</p> | 5 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>評価：詩の表現技法を基にして交流し、アドバイスを生かして気持ちがより伝わるよう詩を整えている。（記述・発言）</p> </div> |
| <p><授業後にイメージする児童の姿> ・詩の表現技法が使えているかという観点で交流して詩を整えると、より気持ちが伝わる表現にすることができると気づいている。</p> | | |

6 板書計画

| | | | |
|--|---|---|--|
| <p>ふりかえり 言葉のおしゃれを使うと、 気持ちをより伝えられる。 等</p> | <p>○交流の方法 ・アドバイスカードを読んで、 もう少し詳しく聞きたいこと や、まだ悩んでいることにつ いて質問する。 ・班の中で出席番号の早い 順に行く。</p> | <p>⑨ ／ ⑪ ⑭</p> <p>⑨ より気持ちが伝わる詩になる ように工夫しよう。</p> | <p>電子黒板</p> <p>①教科書本文</p> <p>②「言葉のおしゃれ」カード、 アドバイスカードの説明</p> <p>③「言葉のおしゃれ」カード</p> <p>④早めに整えられた児童の作品</p> |
|--|---|---|--|